

○女子選抜特別訓練講習会

第一期第5回

期日 23日(水)～26日(土)

会場 奈良市中央武道場(奈良県)

○剣道七段審査会

期日 26日(土)

会場 福岡市民体育館(福岡県)

○剣道六段審査会

期日 27日(日)

会場 福岡市民体育館(福岡県)

○選抜特別訓練講習会

第七期第1回

期日 31日(木)～9月3日(日)

会場 滋賀県立武道館(大津市)

○全剣連後援剣道講習会

・学生

期日 26日(土)～27日(日)

会場 岡山市総合文化体育館

全剣連6月会議日誌から

○杖道委員会(2日)

全日本杖道大会、中央講習会日程等、その他。

○国際委員会(12日)

外国人剣道指導者夏期講習会、

平成29・30年度の主要課題、17W

KCの準備状況、9月FIK理事

会への対応、アンチ・ドーピング

関係、派遣関係、その他。

○学校教育部会(19日)

コーディネーターおよび講師中

央オリエンテーションのカリキュ

ラム検討、その他。

○事業調整連絡会議(20日)

▽各委員会の総括および次期委

員会への申し送り事項▽『剣窓』

PRの方法▽中堅剣士講習会実施

報告▽社会体育指導員養成講習会

実施報告▽平成27・28年度武道等

指導充実・資質向上支援事業終了

報告および29年度への課題▽『剣

道の良さ』ポスター配布状況▽国

際関係主要課題の申し送り、その

他。

○剣窓編集小委員会(26日)

『剣窓』編集、その他。

○情報小委員会(27日)

ネット中継、全剣連ホームページ

の課題、独自コンテンツの開発、

剣道界における若手情報人材の育

成、最新の情報機器を活用した強

化選手のサポート、全剣連会員登

録システムの運用とメンテナンス、

その他。

○医・科学委員会(28日)

剣道具・竹刀の安全性について、

強化訓練講習会の帯同医師派遣、

その他。

○アンチ・ドーピング委員会(28日)

JADA主催「加盟団体連絡会

議・ドーピング防止研修会」(報

告)、JADAホームページの更

新確認、FIKにおけるアンチ・

ドーピング活動の一環、その他。

訃報

★加茂 功氏(剣道教士 愛媛県

剣道連盟顧問)

4月5日ご逝去、76歳。住所は

愛媛県松山市道後喜多町8-4。

★堀籠 敬藏氏(剣道範士 宮城県

剣道連盟名誉会長

全日本剣道連盟相談

役)

6月3日ご逝去、96歳。喪主は

長男、文行氏。

(追悼文は次号掲載予定)

★浅野直道氏(剣道教士 元東京

都剣道連盟会長 元

全日本実業団剣道連

盟会長 元関東実業

団剣道連盟会長 元全日本剣道連

盟常任理事)

6月6日ご逝去、76歳。喪主は

長男、武範氏。

(追悼文は35頁に掲載)

訂正

(1)6月号24頁4段目写真キャプシ

ョン「打・釣賀敏郎(右)―仕・

藤崎興朗両範士」とあるのは、正

しくは「打・釣賀敏郎(右)―仕

・藤崎興朗両教士」です。

(2)7月号3頁1段目、後ろから5

行目「高橋照博」とあるのは、正

しくは「高橋昭博」です。

(3)同5頁見出し下、後ろ「平成28

年4月1日から平成28年3月31日

まで」とあるのは、正しくは「平

成28年4月1日から平成29年3月

31日まで」です。

以上、お詫びして訂正します。

全剣連事務局人事異動

平成29年7月1日付

異動 松原 徹

平成29年7月1日付

採用 山田 善博

(総務部門・非常勤嘱託)

【9月号主な記事予告】

▽連載 ①国際関係コラム・173

回②剣豪探訪記▽大会 ①全日

本都道府県対抗女子剣道優勝大会

②全日本女子剣道選手権大会組み

合わせ③全日本東西対抗剣道大会

組み合わせ④全日本学生・女子学

生剣道選手権大会(東西対抗)⑤

全日本少年少女武道(剣道)錬成

大会⑥玉竜旗高校剣道大会▽審査

会 ①居合道七・六段審査会(大

阪)②剣道・居合道段位審査要項

③剣道・居合道・杖道称号「教士」

筆記試験実施要領▽講習会 ①女

子強化訓練講習会②外国人剣道指

導者夏期講習会③全剣連後援 剣

道講習会④講師派遣事業報告④居

合道地区講習会など。

《8月15日(火)発行予定》

今月の表紙写真Ⅱ全剣連広報担当

浅野直道さんのご逝去を悼む



三菱武道会
幹事長 福田 成志

浅野直道さんが去る6月6日に76歳で逝去されました。

浅野さん、いつものように呼ばせていただきますが、浅野さんは一橋大学を卒業後、麒麟麦酒株式会社勤務され、専務取締役、副社長の要職に在って激務をこなされる一方、社外においては東京都剣道連盟会長、全日本剣道連盟常任理事、関東実業団剣道連盟会長、全日本実業団剣道連盟会長、一橋大学剣友会会長、関東学連剣友連合会会長など多くの要職を歴任されました。また、三菱武道会においては平成12年に理事長、平成16年には副会長に就任されました。理事長就任早々の平成13年、昭和47年以来30年に亘り使用されてきた丸の内の三菱道場（東京ビル9階）がビル建て替えのため、平成15年3月末をもって閉鎖されることが決まりました。当時は日本経済も低迷しており、企業の道場を含む厚生施設などが次々に閉鎖されておりました。三菱グループも例外ではなく、明治44年に岩崎小弥太社長が神田駿河台邸内に剣道場を建設して以来剣道場存続

に関する最大の危機が訪れました。浅野さんは当時の竹田晴夫三菱武道会会長とともに平成13年7月三菱金曜会に対し、「三菱武道場存続に関する請願書」を提出し、また写真展「写真で見える武道会90年の歴史」を開催するなど率先して武道会の活動を積極的にPRし、その結果岩崎家ゆかりの巣鴨の地に三菱武道場「思斉館」が建設されることになりました。

浅野さんは九段高校では湯野正憲先生に、一橋大学では本間七郎先生に鍛えられた手の内の効いた真直ぐな剣道で、よく思斉館にも来られ後輩を指導する傍らご自身も剣道を楽しんでおられました。しかしながら11年前大腸がんを発症、以来病魔と闘いながらも剣道を続けられました。厳しい抗がん剤と闘いながら思斉館に立つ姿は今でも目に焼き付いております。武道は三菱の経営三綱領である「所期奉公、処事光明、立業貿易」の精神的支柱だといつも仰っておられました。まさに我々後輩が人生の手本とすべき素晴らしい経済人であったと同時に素晴らしい剣道人でありました。

生前のご指導ご貢献に深く感謝し、ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。有難うございました。

16WKC日本選手団に
文部科学省から顕彰・表彰

7月3日(月)13時30分から、東京都千代田区のホテルニューオータニ「鶴の間」において「スポーツ功労者等顕彰・表彰式」が行われ、全剣連から網代忠宏常任理事と受賞した各指導者・選手が出席した。剣道では、平成27年5月29日(金)31日(日)、東京都千代田区の日本武道館で開催された「第16回世界剣道選手権大会(16WKC)」での成績が評価された。受賞者は次の通り。

「スポーツ功労者顕彰(世界的規模のスポーツの競技会で第1位等)」には、指導者として高橋俊昭総監督、石田利也男子監督、宮崎正裕女子監督、平尾 泰・寺本将司男子コーチ、竹中健太郎・田中百合香女子コーチの7名。選手として網代忠勝・内村良一・正代正博・升田 良(当日欠席)・勝見洋介・安藤 翔・竹ノ内佑也・山田凌平、松本弥月・佐久間陽子・吉田佳世・黒河香菜・山本真理子・渡邊タイ・高橋萌子の15選手。「国際競技大会優秀者等表彰(世界的規模のスポーツの競技会で第2〜3位等)」には、指導者として高橋俊昭総監督。選手として西村英久、鷹見由紀子の2選手。

【編集後記】

6月22日の「平成29年度6月(臨時)理事会」で、理事の互選により張 富士夫理事の全剣連会長への再任が決定し、3期目を迎える事となりました▼その他、副会長を始めとした役員並びに顧問・審議員・相談役・参与等の新しい陣容については3頁の名簿を、また新任の役員の経歴は5頁から、各専門委員会新委員の名簿は8頁に其々掲載しておりますので、併せてご覧下さい▼さて末尾となりますが、7月4日に長崎へ上陸した台風3号から始まった、九州北部を中心とした豪雨被害に遭われている皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。今、鹿児島で震度5強の地震発生という一報も入った所で、心配は募るばかりです。(之)

剣 窓 第432号

平成29年8月1日

発行人 稲川泰弘

全日本剣道連盟

〒102-0074 東京都千代田区(九段事務所)

九段南2の3の14

靖国九段南ビル2階

電話03(3234)6271番

FAX 03(3234)6007番

禁無断転載

http://www.kendo.or.jp/

©全日本剣道連盟 2017 Printed in Japan